

2022 年度 学校運営改善委員会（学校関係者評価） 議事録

司会進行：村澤昭憲 教頭

日時	2023 年 2 月 27 日 12 時 00 分～13 時 30 分
場所	ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校 茂原本校 図書室
出席者 (敬称略)	行政関係者 茂原市教育委員会教育長 内田達也 茂原市企画政策課政策推進室長 鶴岡隆之 地域、自治会関係者 茂原市議会議員 西ヶ谷正士 緑ヶ丘自治会会長 浦野猛 緑ヶ丘スポーツクラブ事務局長 野口雅一 リソルの森部長 早川勝敏 ながら夢工房会長 岡部弘安 学校関係者 長生郡市校長会会長 山崎文彦 茂原市立二宮小学校教頭 佐藤都史子 茂原本校学校薬剤師 沖野晶子 のぞみ高等学校関係者 理事長 細川智吉、理事 土川大輔、事業部長 松井豊、 校長 重栖聡司、教頭 村澤昭憲、主幹教諭 真境名康賢、主幹教諭 吉岡秀、 教務主任 米澤南華、川崎学習センター長 田中裕、事務長 三浦悟 事務主任 兼浜響姫
欠席者	なし
議事次第 議 事 録	司会進行；村澤教頭 1 開会及び日程説明（村澤教頭） 開会に続いて本日の日程を説明。 2 出席者紹介（村澤教頭） 出席委員ならびに佐藤学園出席者およびヒューマンキャンパスのぞみ高等学校茂原本校職員について村澤教頭が紹介。 3 理事長挨拶（細川理事長） （1）委員へのあいさつ、茂原市および地域の皆さまからの開校支援へのお礼、について、ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校の設立理念を交えながら挨拶。 （2）併せて、本学校運営改善委員会を通して、学校の取り組みを紹介し、意見や助言をいただいて、今後の教育活動や学校運営の改善を図るとともに、開かれる学校づくりを進めていきたいとの趣旨説明に加えて、引き続いての協力を依頼。

4 茂原本校全体報告（重栖校長）

※スライド資料を使用しての説明。

（１）長生茂原地域においては、全日制高校や定時制高校ほど通信制高校の実情があまり知られていないこともあることから、全国、千葉県通信制高校の概要やヒューマンキャンパスのぞみ高等学校について、まずは委員に知っていただきたく全体報告を行うと説明。

- ・通信制高校が高校としてスタートした背景と設置当時の目的について
- ・通信制高校へ通う生徒数の大幅な増加と、その背景にあるものについて
多様性と教師の理解、子どもたちの変化と勉強以外の環境
- ・広域通信制高校の特徴と通信教育の枠組み
- ・通信制高校に対する一般的なイメージ

（２）千葉県における私立高等学校の設置に対する抑制方針と、ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校が開校の条件とされた「千葉県内においては積極的な募集は行わない」ことについて説明。茂原本校はその要請をこれまでと同様、今後も遵守することを説明した。

（３）ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校が果たす役割について３つの観点から説明。

- ・受け皿としての地域の高等学校について
- ・通信制高校に課せられた役割について
- ・茂原市、千葉県が持つ魅力を全国に発信する本校スクーリングについて

（４）ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校の現状と茂原本校の様子について詳細に説明。

- ・学習課題としての東京ディズニーランドの位置づけ
- ・校章が語るもの
- ・積極的な募集を行わない中での茂原本校の現状
- ・真に必要なとしている生徒の相談への真摯な対応
- ・ロケ地として茂原市と本校校舎の活用

5 茂原本校スクーリングの取り組み（吉岡主幹教諭）

（１）「２０２２年度茂原本校スクーリング報告資料」を参考に、本校スクーリングの位置づけと、本年度の参加生徒の様子について、映像も加えながら説明。

（２）実施前の心配や不安が、実際に参加したことで払しょくされただけでなく、生徒の成長がみられたことについても説明。

（３）参加者のアンケート結果について、特徴的な内容を説明。

（４）来年度はおよそ９００名の参加を予定していると報告。

6 生徒・保護者アンケートについて（土川理事）

（１）本年度実施した「全国一斉生徒アンケート」から３点について、同じく「全国一斉保護者アンケート」から１点について、それぞれ結果について説明。

- ・生徒の満足度について
- ・のぞみ高校の魅力の発信について
- ・茂原本校スクーリングについて

・保護者としての総合的な満足度について

- (2) 考察として、満足度90%以上を目標にしていること、要望の多い学校行事については高校らしいイベントを設定していくこと、などを説明。
- (3) 学校評価については、初年度は自己評価の結果を掲載していき、次年度については関係者評価を載せる予定していること、並びに次年度は委員アンケートにより、のぞみへのご意見、ご助言をいただき、よりよい学校づくりに努めていく旨を説明。

7 質疑・意見交換

- (1) 緑ヶ丘自治会長 浦野 猛さまより

・ 今回のスクーリングの際、宿泊は主にどこだったのか。

⇒ 「リソルの森」で、トリニティではなく、コテージで宿泊をしている。

(吉岡主幹教諭から回答)

- (2) ながら夢工房会長 岡部 弘安さまより

・ 祭り寿司が高い評価を得ているということでありがたく思う。

普段は家族連れなどの少人数を教えているため、はじめ生徒たち60名に教えるのにどうしようかなと思った。色々あったが、先生方にも協力いただきながら進めている。

個性のある生徒さんが多い、見た目で判断してはいけませんが、この生徒さんで、出来るのかなとはじめは思ったが、かえって茶髪の生徒のほうが素晴らしい作品を作る。見かけでは判断できないなと痛感した。

・ 例えば共同で生徒たちが協力し合いながら何か物を作る。今は個々の製作となっているが、それを例えば、班を作って共同で物を作る。その中でリーダー的に指示する人がいるかもしれない。それはそれで個性を生かすというか、社会的な経験をできるので、良いのかなと思う。

⇒ 生徒が作っている様子、本当に楽しそうだった。今いただいたご意見をこちらの方で検討して様々な取り組みにいかしていきたい。(村澤教頭から説明)

- (3) 二宮小学校教頭 佐藤 都史子さまより

・ 二宮小学校がグラウンドを年4回お借りしてご迷惑をおかけしている。

私はずっと中学校の教員をしていたが、通信制高校を選択した生徒がいた。不登校で集団での生活が苦手な、でも高校資格は取りたいとのことで、定時制や全日制ではなく通信制を選択した生徒も何名かいた。

また、自分がやりたかったこと、プロのサーファーになるということで、やはり定時制を選ばなかったのは、通信で仲間たちと同じスクーリングに参加したいと選んだ生徒もいた。

今日この学校の話聞いて、もし中学校で教員をやっていたら担任だったら絶対勧めたいなと思った。この地域にこういう学校があると、茂原でこういう高校があるんだってことを私自身が勉強になったし、話をする機会があったら勧めたいと思った。

個で生きてきた子どもたちが、スクーリングの短い時間でも年齢が違っても他のお友達と触れ合う機会があるっていうことはすごくその子たちにとって心の糧になる。また、

入学する生徒が増えることを祈っている。今日はありがとうございました。

(4) 茂原市企画政策課政策推進室長 鶴岡 隆之さまより

- ・ 貴重なお時間いただきありがとうございました。

市の政策として、映画やドラマの撮影を魅力の発信政策のひとつとしている。その中でヒューマンキャンパスのぞみ高校には撮影にご協力いただいている。約3分の1の50以上がヒューマンキャンパスのぞみ高校で撮影しており、ドラマ製作者の中でも人気があり、日々問い合わせがある中で半分ぐらいがヒューマンキャンパスのぞみ高校となっている。先生方にはお忙しい中、ご協力いただき、この場を借りて御礼申し上げる。

これからも学校のイメージアップに繋がる作品を持ってきたいと思うので、授業や行事に差し支えない範囲でよろしく願いしたい。

(5) 緑ヶ丘スポーツクラブ事務局長 野口 雅一さまより

- ・ 重栖校長のお話を聞くと素晴らしい理念で開校されたのだと再度理解した。

地元の茂原が今後100年など長いスパンで考えた時、教育が充実しているのは1番の魅力であるし、人材も育つし色んな意味で1番大切なことだと思う。その中で選択肢として、ヒューマンキャンパスのぞみ高校のような通信制高校があることは魅力になると思う。

普通の定時制高校もあるし、色んな選択肢があり魅力的な教育に熱心な茂原市というイメージを作れば、それだけでも人口の増加にもつながると思う。良い教育があるところには必ず人が来るので、力を合わせて行政とか同じ方向に一緒になっていく形が取れたらいいなと思った。具体的な方策をすぐにでもできることを見つけて、実践すべきであり私としてもできることは協力していく。

(6) 茂原市教育委員会教育長 内田 達也さまより

- ・ 通信制高校教育、のぞみ高校について理念を含めたわかりやすい説明ありがとうございました。本校については茂原市も設立するにあたって関係してきた。

茂原市教育委員会としては、市内の生徒の進路指導には力をいれていきたい。その際だが、急激に変わるこれからの時代、中学生のひとつの選択肢としてのぞみ高校を入れることは全く問題ないと考えている。茂原市内で通信制高校へ進学した生徒は、令和3年度は25名、令和4年度は現時点で32名が希望している。去年から子どもの数は減っているが、数名はのぞみを希望している。

- ・ 茂原の魅力として地域の触れ合いを大切にしている。

以前は中学生と小学生が公立の高校と夏休みに町を掃除していた。同じ形は難しいと思うが、なんらかの形で、そういった触れ合いの場があるといいなと思う。非常に多様性があるので、いいアイディアがあれば、いい方向にもっていけると思っている。

8 閉会（村澤教頭）

本日の建設的な意見へのお礼と、今後もいつでもご意見を頂戴したい旨のご指導ご鞭撻をお願いして閉会。

議事録作成者	事務主任 兼浜 響姫